

学校名	東北中学校	
ホームページURL city.nagano.nagano.jp/school/tohokujh/	生徒数 797名	
(1) テーマ 食文化講座「おやきの作り方と歴史」  テーマの分類( ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください  学級・ 同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他( ) 該当学年 3年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい ・おやきについての学習を通して、テーマ設定から追求計画の立案、発表の工夫など、総合的な学習の「学び方」を習得するとともに、ふるさとの良さを実感する。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) テーマ別追求学習。(おやきの作り方と歴史 8名) 具体的な内容と分担。(おやきの作り方、具の種類、作り方、おやきの歴史、各2名ずつ分担) 追求計画の立案。発表方法を考える。個々の調査分担。活動の準備。予算計画立案。 体験活動。調査活動。(小川村ふるさと体験館訪問と実際に作ってみる活動) 活動のまとめ。発信計画立案。 校外活動時における危険箇所、緊急時の対応についての確認。  時数( 20 )		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) 講座担当指導者(学年職員1名) 図書館での資料調べ(図書館管理、指導係 全学年職員の中から1名) パソコン室での資料検索(パソコン室管理、指導係 情報教育係職員1名) 校外活動時における危険箇所、緊急時の対応についての確認。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) 全20時間[全校オリエンテーション(1h)、学年別オリエンテーション(1h)、講座別オリエンテーション(1h)、個人・グループ別テーマ設定、グループ作り(1h)、追求計画立案(3h)、追求活動(10h)、まとめ・発表準備(3h)] 夏休み中の活動及び校外活動時の計画書の作成。(生徒が作成して保護者に連絡) 保護者、地域に向けての教育ボランティアの募集(小川村への訪問の際、保護者1名付き添い)		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) 自己評価を中心とした、有効的な学習カードの作成や活用の仕方。 文化祭での展示発表から、見学者の感想カードでの評価。		
(8) 成果と課題 ・普段、何気なく口にしているおやきについての学習を通して、ふるさとの良さを再確認する機会となった。 ・決められた講座の中からの選択ではあったが、自分のテーマを設定し、追求の計画を立て、意欲的に調査活動等に取り組む生徒が多かった。 ・調べてきた事を考察する力やまとめる力、それをわかりやすく発表したり、表現する力が弱いと感じられた。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題( -ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境  
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や  
学校の特色に応じた課題